

科学を文化に! はこだて国際科学祭

特徴

- 北海道函館市(人口28万人 水産業と観光が基幹産業)で開催
- 科学館のないまちで科学館にかわるものを
- 科学をまちに出す ● 祭りとして楽しむ
- 子どもからお年寄りまで、素人から専門家まで
- 論議を呼ぶ話題も扱う

会期

- 毎年8月最終日曜日までの9日間
- はこだて国際科学祭2012は8月18日(土)~8月26日(日)

会場

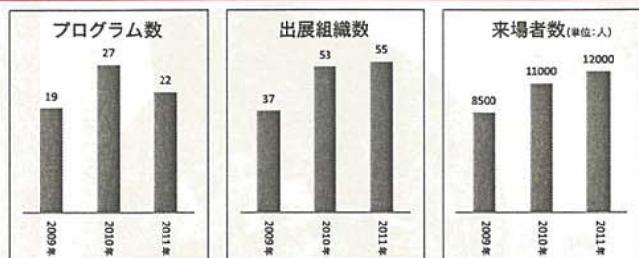
- 北海道函館市内各所
- 人の集まる公共空間



主なプログラム



開催実績



サイエンス・サポート函館

事務局／〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116番地2
(公立はこだて未来大学内)
Tel 0138-34-6527 Fax 0138-34-6564
<http://www.sciencefestival.jp/>

はこだて国際科学祭

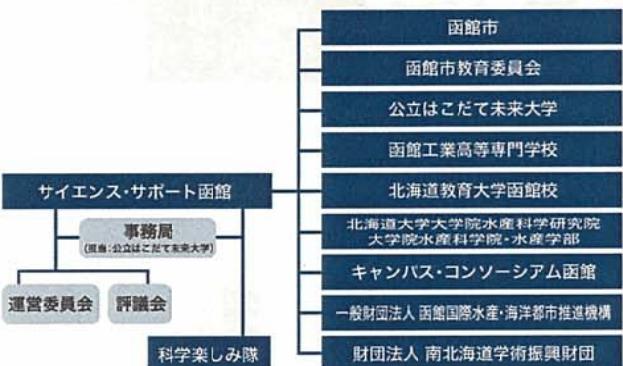
検索

開催テーマと展開



※本事業は、JST地域ネットワーク支援(2008~2010年度)の助成を中心に立ち上げられ、2011年度からは、函館市、新技術振興記念会、北海道(地域づくり総合交付金)をはじめ様々な機関・団体からの助成資金によって運営されています。

サイエンス・サポート函館(主催組織)



■科学楽しみ隊

- 市民有志によるグループ ● 2011年発足
- 科学夜話、サイエンスクリアリーの企画
- 科学祭、科学寺子屋、科学網の運営に参加

■年間を通じて互いに支える3つの事業



はこだて科学網

- 情報共有
- 情報発信ウェブサイト
- 通年のイベント活動
- 据野拡大、質向上のための人的ネットワーク

はこだて科学寺子屋

- 「科学と社会」をつなげる人材育成
- 産学官民連携、まちづくりの人材育成